



## 便利な時代です…

本当の豊かさって何だろう…

白日草

9月9日(火)は菊池っ子60運動発講演会がオンライン配信で実施されました。睡眠・スマートフォンの使用・朝ごはん等、子どもたちの生活習慣の見直しを家族全員で図ってくことを目指し、今年度から「菊池っ子60運動」として取組が展開されてます。

菊池地区でも、「くまもと早ね・早起き・いきいきウイーク」

の取組と、9月4日から10日までの期間で実施されました。望ましい生活習慣について啓発するとともに、保健委員会を中心として具体的な4項目について取り組み、「頑張りカード」によりチェックする活動を行いました。カードは回収し、取組の状況を把握するとともに、課題を整理しつつ、今後も継続した啓発活動を推進していきます。ここでひとつ気になったことがあります。④ゲーム・スマホに関する我が家ルールは「早い!!」という子供が、けっこう割合でいたということ。そこで今回はこんな話をしたいと思います…。

私の高校での寮生活の時代、先輩の洗濯物を二層式の洗濯機につぶんでいた時代を思い出します。携帯電話、スマートフォン…本当に便利な時代になりました。もう手紙で書いたりすることもほんなくなってきたのは…学生時代、時々送られてくる手紙一枚に喜びを感じていた日々が苏ります。カメラ昔はネガの時代。撮影を終えたフィルムは写真屋で現像に出して戻ってきます。どんな写真が撮られているかがわからせんでした。あの待てて3時間のワクワク感と写真を手にした時のやりがい感がまたしばらく樂しかったのです。もちろん今は撮った写真はその端で確認できだし、失敗したら何度も消せる。と言えば写真に簡単な加工まで自分でこなせます。おはや“誰？？”，という始末…

なんだか、いい時代がいいのに。幸せなのは…ながらよくあります。正直、私も今使っているスマートがなくなりそうと思う。今までなくてはならない存在であることは事実です。ただし、手持った以上は、この機械が持つ利便性とあわせて、とんでもなく危険なものである!!ということを知った上で、ありがたく便利になります。



## 本当の豊かさって何だろう？と日々思ひます

よく学校で走るトラベルで最も多くのが、やはりスマート関連のもので。昔はありませんでした。物が何か、たのでやから当然です。SNSへ画像データをアップする。自分が写真ではなく、勝手に友だちや全く知らない人の写真をここに撮る、アップする。平気で人の悪口を書きこむ。書きこむ。撮られた写真が本人の承諾すらなくSNS上に公開されると「肖像権の侵害」とされますが、私が何が理解に苦しむのは、「誰が見てるかわからない(制限できない)」「どのように編集され、どのような目的で使われるかわからない」ネットの中で、自分や人の写真をためらいもなく放つて行動です。過去には暴力や殺人のターゲットとして画像が使われるといった事件もありました。これは本当に他人身辯の問題…。いつも子供がこんなトラベルに巻きこまれても不思議ではない!!そんな状況であることを大人も認識すべきです。

スマートは、メール機能も充実しています。いつもどこでも情報のやりとりができる。だから、冬休みなどはメールで片付けることが増えました。とても便利です。しかし同時に失ってしまったものもあります。「対話」です。コミュニケーションです。話力です。私は「著く力」を落としたと思ってます。人の得失ベキスキルがスマートによらず奪われてしまっています…。

スマートを子に与えるということは、そこには親の責任もとれます。この問題にぜひ親子で向き合っていただきたい…そんな願いをこめて、今週の生きる。でした。

※裏面に「菊池っ子60運動の取組」「菊池北中学校ネットやスマートの使用について(ルール)」を載せています。

いつも文字だけではめんどう…